

## 本町における小中学校 GIGA スクール化とプログラミング教育について

小中学生に 1 人 1 台の学習用端末を配備し、ハード・ソフト・人材一体で学びの環境整備を行ない、多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、一人一人に個別最適化され資質・能力を一層確実に育成できる教育 ICT 環境を目指す GIGA スクール構想。

本町では今年 3 月までに学習用端末が配備され通信環境が整備された。

今後の取組みの中心は、授業や自宅学習での端末の利活用促進、授業での活用事例の創出・共有、教員の指導スキルの向上などではないかと考える。

また、新しい学習指導要領の中では、言語能力と同様に情報活用能力を学習の基盤となる資質・能力と位置付けた。

そして新たにプログラミング教育が、昨年度から小学校で必修化、今年度は中学校での拡充、今後も令和 4 年度高校での必修化、令和 7 年度大学入学共通テストでの導入となっている。

未来社会像 Society5.0 (IoT や AI を活用して課題を解決していく社会) を生きていく子ども達にとって GIGA スクール化を土台としたプログラミング教育の更なる充実を図っていくことは極めて重要だと考え次の事項を問う。

- 1 本町における小中学校の GIGA スクール化の取組み状況と課題は
- 2 校内 LAN の通信環境の現状は
- 3 小中学校でのプログラミング教育の現状は